

活動レポート

事業委員会

事業委員会主催 日帰り見学会報告

1. はじめに

平成20年度の事業委員会主催の日帰り見学会を以下の要領で開催しました。見学会の主な見学内容について報告します。

○日時：7月25日(金) 13:30~19:00

○見学先

- ・札幌駅前通公共地下歩道現場見学
- ・創成川通アンダーパス工事現場見学
- ・西区福井 五天山公園現場見学

○参加人数：65人

○懇親会：北海道料理「宮之森」

2. 見学内容

(1) 札幌駅前通公共地下歩道



現場見学に先立ち、札幌市役所の会議室にて札幌市建設局土木部創成駅前整備担当部署の山重部長より挨拶を頂きました。引き続き、清水課長、小林係長、國兼係長に札幌駅前通公共地下歩道整備についての説明をしていただきました。

この事業は、札幌駅周辺地区と大通地区とを地下歩道でつなげることにより、季節や天候に左右されず安全で快適な歩行空間を確保するものです。

工事現場は、掘削工事が概ね完了しており、我々見学者は地下鉄南北線の躯体天端を歩いて整備状況

を見学することができ、滅多にできない体験ができました。



(2) 創成川通アンダーパス

創成川通アンダーパスの連続化は、札幌市の都市機能と快適で魅力ある空間として、交通混雑の緩和や都市空間の有効利用、都心環境の改善の一方策として、南アンダーパス(南5条~南2条)と北アンダーパス(大通~北3条)の二つのアンダーパスを結び、連続化するものです。事業区間は南5条通~北3条通の区間延長約1,100mで、その内トンネル区間延長は、約900mです。

創成川通アンダーパスの躯体工事は概ね完了しており、現在はアンダーパス内の設備工事をしています。トンネルの共用開始は平成20年度末を予定しているそうです。



(3) 五天山公園



五天山公園は、札幌市西区福井に位置し、計画面積 24.8 ha の総合公園です。五天山の歴史は、昭和 10 年に地元の皆さんが山頂にほこらを作って、大国主大神(おおくにぬしのみこと)を祭り、当時無名だった山に、仏典から引用して釈迦の国インドの山を意味する「五天山」と名付けたそうです。昭和 28 年～平成 2 年まで採石が行われ、山の 3 分の 1 ほどが削られましたが、地元の人たちの山を守りたいとの意向もあり、山の南側に平成 13 年から西区初の総合公園となる「五天山公園」の整備が始まったそうです。

主要な施設は、自然保全復元、ホタルの小川、球技広場、パークゴルフコース、芝生公園、炊事広場、



水車小屋などがあります。

パークゴルフコースは全 27 ホールのうち、ユニバーサルな考え方から 9 ホールについて車椅子による利用も可能になっており、現在既に共用を開始しています。

五天山公園の整備においては、環境配慮の観点から園内の利用形態を考慮しながら、バイオトイレの採用や電力消費量の少ない LED ライトの照明、太陽光エネルギーを利用したソーラー照明灯を設置していました。

五天山公園の現場では、阿部係長以下、札幌市環境局みどりの推進部の皆様に施設の説明や案内をして頂きました。



3. おわりに

見学会当日は、晴天で気温も 24℃程度と最適な見学会日和となり、見学後の懇親会でのビールやジンギスカンは格別でした。

今回も盛況のうちに見学会を終える事が出来ました。ご参加の皆様、並びに関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



(文責：事業委員会 見学会担当 石村 正一)